

アートを身近に！
～ 諏訪市美術館が出張します～

実施の条件

- 対象：おおむね20名以上の団体 ● 会場：屋内で、直射日光が当たらない場所
- 実施日：1日以内

注意：

- ◎指示以外の作品に触れない、筆記具は鉛筆のみなど美術館での鑑賞マナーを守ること。
- ◎作品のみの貸出はいたしません。
- ◎作品の質や状態により必ずしも希望に沿えないことがあります。
- ◎作品の取扱いは、運搬・設置などを含めて当館学芸員が行います。
重量作品の場合、手を借りることがありますが、その時は学芸員の指導に従っていただきます。
- ◎作品保護・美術館運営の都合上、日程、会場、プログラム内容など必ず学芸員との打ち合わせを行っていただきます。

実施の流れ

- Step 01** おもしろそう！もっとくわしく知りたい！と思ったら諏訪市美術館へTEL。
- Step 02** 学芸員が説明。要望などをお聞きします。
- Step 03** 日程、会場、プログラム内容などの調整、打ち合わせを行います。
- Step 04** 作品を持って学芸員が出向きます。
- Step 05** プログラム実施。

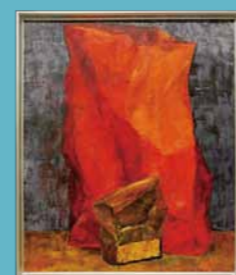
問い合わせ先

諏訪市美術館 〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り 4-1-14
Tel & Fax.0266-52-1217 URL <http://www.city.suwa.lg.jp/scmart/>
E-mail SCM-ART@city.suwa.lg.jp



諏訪市美術館
SUWA CITY MUSEUM OF ART

SUWA CITY
MUSEUM OF ART



本物に出会う
美術を楽しむ



アートを 身近に!

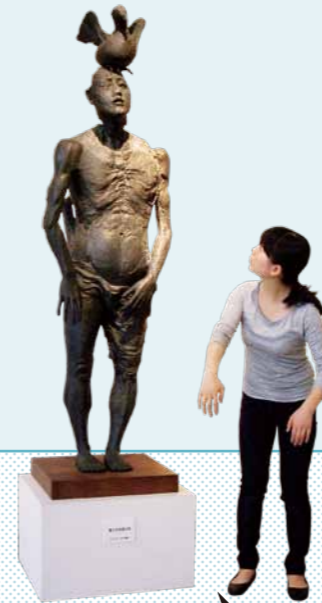
諏訪市美術館が
出張します!



諏訪市美術館が収蔵している作品のうち、
持ち出しができる作品をご要望に応じて
持ち出し、学芸員が作品鑑賞プログラム
や関連する体験プログラムを行います。

諏訪市美術館は、片倉館の附属施設として昭和18年(1943)に
建てられた懐古館を譲り受け、昭和31年(1956)に開館した、
長野県で最初の公立美術館です。
長い歴史の中でコレクションされた作品は
現在までに1,400点あまりを数えます。
美術作品がもつ魅力を間近に感じ、アートとふれあう楽しさを
より多くみなさまに味わっていただくため、
収蔵作品の幅広い活用をご提案します。

こんな活用してみませんか
**ホンモノの
質感を感じる！**



案外この体勢きつい…。
何を考えているのかな？
彫刻の気持ちになって
タイトルを考えよう！



ブロンズってどんな手ざわり？
あたたかい？ かたい？ なめらか？
じゃあ人間は？
筋肉ってこんな隆々としてるんだ…。



思ったよりつやつやしてる！
えのぐがもり上がってる！
においもかいでみる？

**ホンモノを間近で見る迫力
五感で見たときの新たな発見が、
心に刻まれることを期待して。**

こんな活用してみませんか
作家の創作の
軌跡をたどる



諏訪市出身の彫刻家、細川宗英。

戦後を代表する作家として、日本の近代彫刻史に確実な名前を刻んでいます。

石膏直づけのスタイルを経て、せっこう装飾古墳シリーズ、そうしやくこふん王と王妃シリーズ、じごくぞうし地獄草紙・がきぞうし餓鬼草紙シリーズ、あと趾シリーズなど、人間存在の追求をしながらとどまることなく新しい世界を築きました。

諏訪市美術館では、細川の初期から晩年にわたる多数の作品を収蔵しています。

作風の変遷や細川が作品にこめた思いを間近に感じてみませんか？



男と女のマスク



デッサン



作品 1967 L-1 (エスキース)

ほそかわむねひで
細川宗英 (1930-1994)

東京芸術大学美術学部彫刻科専攻科修了。

数多くの受賞歴があり作家として活躍する傍ら、東京芸術大学で教鞭をとり、多くの後進を育成した。

諏訪市内には母校をはじめ至る所に細川の作品が設置されている。



1970年
(高島公園)



少年と馬 1973年
(高島小学校)



1989年
(諏訪清陵高校)

こんな活用してみませんか
おはなし
しながら鑑賞



美術館だと静かに見なきゃいけないような気がするけれど、

「アートを身近に～諏訪市美術館が出張します～」では、トークは何の問題もなし！

アートはどうとらえてもOK。

意見を述べあうことで、自分の感じ方と他の人の感じ方の違いを楽しみ、自分も他人も認め合う。

だんだん「見えてくる」実感が醍醐味。



こんな活用してみませんか

かんたん！楽しい！アート体験

水墨画を見たあと、

和紙の特性を生かした和紙染め体験をしたり、表装の効果を知るため掛け軸を作ったり…。

からだで感じることで、アートがより身近に！



ほっこりはりつけアート

花のない木を満開にしよう

かさのかさ
～手染め和紙でライトアップ

フォトグラムって何？
影を写し取ろう

かんたん掛け軸講座

こんな作品が活用できます
持ち出しできる
作品リスト



細川宗英の創作の軌跡がわかる



着色デッサン サントゥール
40×24cm



参考：当館常設展示
橋を持つサントゥール



ブロンズ彫刻 座る男のトルソ
52×24×26cm



デッサン 男のトルソNo.7
57×39cm



習作 髪火流地獄の男
58×39cm



参考：当館常設展示
髪火流地獄の男

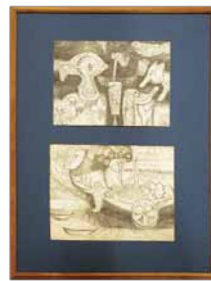


習作 新抽象No.1 手
37×27cm

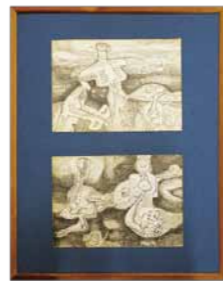
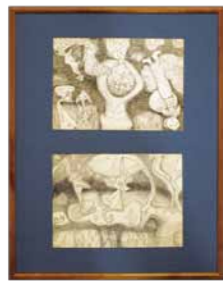


ニューヨーク滞在中のデッサン
No.16
28×35cm

自分だけのものがたりを作ってみませんか



細川宗英ペン画詩集 砂川 77点 17×19cm



黒インクとガラスペンで描かれたペン画詩集。
ガラスペンの細い線でエッチングのような効果をねらった。
砂漠に雨期が来ると川ができ、乾期になるとまたもとの砂漠と化すことから「砂川」と題された。

細川宗英の作風を追う



F君の首
1956年
46×24×25cm



作品 1967L-1 (エスキース)
1967年
31×30×22cm



黄塵No.1
1971年
46×52×17cm



男と女のマスク
1974年
60×60×35cm



趾No.3
1992年
25×53×31cm

諏訪地域出身の彫刻家たち



ブロンズ彫刻
清水多嘉示
裸婦
44×25×26cm



ブロンズ彫刻
武井直也
青年腰掛像
77×70×39cm



ブロンズ彫刻
武井斌
裸婦
73×17×23cm



ブロンズ彫刻
大和作内
パリーの男
57×17×25cm



水墨画
矢崎虎夫
迦楼羅
142×69cm

油絵の魅力を感じよう



市田由喜子
ふくろ
54×47cm



佐野のり子
ひまわり
58×49cm



佐野のり子
想い
140×114cm

※天候・気候や作品の状態により、持ち出しができない場合もございます。あらかじめご了承下さい。
※掲載作品以外にも持ち出しできる作品があります。作品選定については学芸員がご相談に応じますので、
まずはご連絡下さい。